

# 日本介護協会 認定マーク制度がスタート！

日々新しいものが開発される介護関連サービスや商品。消費者の利便性が高まる一方で、「どれを選べば良いのかわからない」といった声も聞かれます。日本介護協会では、優良な介護関連サービスや商品を認定し、消費者の便宜を図るとともに、介護業界の発展に資する取り組みをスタートしています。



日本介護協会認定マーク

介護環境の改善等に資する  
サービス・商品を認定

事業者は商品・サービスの  
付加価値アピールが可能

## 申請から審査、認定マーク使用までの流れ

- ▼ 認定マーク申請申込書提出
- ▼ 事務局にて申請書類の確認
- ▼ 認定マーク審査機構にて審議
- ▼ 理事会にて判定、承認
- ▼ 認定承認
- ▼ 認定マーク及び使用可能呼称のロゴデータ支給
- ▼ 対象商品・サービスの販売、広告活動開始

約1ヶ月

「日本介護協会認定マーク」は、介護業界の発展に向けて開発された商品・サービスに付けるラベルです。商品やサービスを提供するメーカー・事業者からの申請を受け、日本介護協会が独自の基準で審査を行い、介護環境の発展・改善・充実・安心等に資する商品及びサービスを承認し、認定マークを発行します。認定マークの活用により、消費者は介護環境を意識した商品・サービスの選択が可能となります。日本介護協会では、制度の運営を通じて、介護環境に関する情報を広く社会に提供し、消費者及び事業者を含めた介護業界全体の発展を支援することを目的としています。

認定マークの承認を受けた事業者は、「日本介護協会認定」「介護甲子園」の呼称を当該商品・サービスなどの広告宣伝活動、商品パッケージに使用することでできるほか、認定マークを商品・サービスのパッケージ及び広告等に表示することができます。既に小林製薬株式会社などでは認定マークの活用が進められています。また、この認定マーク制度を利用して(次ページ参照)、今後介護市場の拡大傾向でさらなる広がりが期待されます。

利用いただいた企業には、アンケート調査やモニター試験などのマーケティング協力のほか、商品に関するアドバイスなども行っていく予定です。

## 小林製薬株式会社(大阪市) 介護無香空間

第一弾  
認定  
マーク

介護を「快」護に！  
介護専用の消臭剤が誕生

「あつたらしいなをカタチにする」のキヤッチフレーズでお馴染みの小林製薬は、日本介護協会認定マーク制度を利用し、介護専用の消臭剤を開発した。

介護従事者、とりわけ在宅介護において、これまで「ニオイ」は大きな問題のひとつとなってきた。介護の現場で、香りのある芳香・消臭剤を使う行為は、「あなた二オイ」が気になる」と利用者本人に知らせているようなもの。

これでは、介護従事者と利用者間で良好な関係を築く妨げになりかねない。両者にとって精神的負担となる可能性もある。

「利用者の方に気持ちよく介護を受けてほしいが、ニオイは気になる」そんな在宅介護者の声を聞き、「芳香・消臭剤のトップメーカーとして、無香料で効果のある商品を提供したかった」と、開発担当の新田氏。これまでの

介護を「快」護に変えたいという思いが、製品に込められている。

日本介護協会と連携し  
モニター試験を実施

開発にあたっては日本介護協会と連携。協会のネットワークにより5件程の介護施設を訪問し、実際の現場でニオイの分析を行った。さらに、分析をもとに専用の消臭成分の処方をつくり、検証を繰り返し行い、独特の介護臭をしっかりと消臭する専用の消臭剤に仕上げている。また蓋には誤飲誤食を防止するためのロック機構が設けられており、介護現場での安全性・実用性にも配慮されている。日本介護協会認定マークを取得した介護無香空間は、2015年3月頃に発売予定。まずはオフィス・施設向けカタログでの販売を予定してい



「介護無香空間」は、同社のヒット商品「無香空間」をヒントに、新たに開発された介護専用商品。ゲルタイプの消臭剤が、介護現場特有の部屋にこもってしまう汗・体臭をはじめ、尿臭、便臭もしっかりキヤッち。安心の、日本介護協会認定商品。

※商品パッケージは変更になる場合があります。

■お問い合わせ  
社団法人 日本介護協会  
(担当:近藤)

TEL:050-5865-2163  
FAX:042-403-4783  
Mail:info@j-care.or.jp  
URL:<http://www.j-care.or.jp>